

NEWS RELEASE

平成 19 年 5 月 11 日

株 式 会 社 電 通
代表取締役社長 俣木盾夫
(東証第 1 部 コード番号 : 4324)**電通、平成 19 年 3 月期連結決算を発表
— 連結売上高 2 兆 939 億円、営業利益 628 億円、経常利益 700 億円 —**

株式会社電通（本社：東京、社長：俣木盾夫、資本金：589 億 6,710 万円）は、平成 19 年 5 月 11 日、東京・汐留の電通本社ビルで取締役会を開き、平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月～平成 19 年 3 月）の連結および単体の決算を確定した。

平成 18 年度の日本経済は、企業部門の好調さが雇用・所得環境の改善を通じて家計部門へ波及し、個人消費も底堅く推移して民間需要中心の緩やかな拡大が続いた。

広告業界では、平成 18 年（暦年）の「日本の広告費」（当社調べ）が 5 兆 9,954 億円（前年比 0.6%増）と 3 年連続の増加となったが、伸びは鈍化した。「マス四媒体広告費」（同 2.0%減）は 2 年連続して前年を下回った一方、「インターネット広告費」は前年比 29.3%増と高い伸びが続いた。

このような市場環境の下、当社グループは、クライアント、メディアとコンテンツホルダー、生活者にとって真の「価値創造パートナー」となり、国内広告市場における着実な成長、広告周辺市場の開拓、コンテンツ市場および海外市場での事業拡大を果たすよう、幅広い事業活動を展開した。「2006FIFA ワールドカップ™ ドイツ大会」（6 月）、「第 15 回アジア大会ドーハ 2006」（12 月）などを足掛かりにビジネスを拡大する取り組みが業績に寄与した。

この結果、当期の連結業績は、売上高が 2 兆 939 億 76 百万円（前期比 6.7%増）で歴代 1 位となり、初めて 2 兆円を超えた。売上総利益は 3,483 億 91 百万円（同 6.9%増）、営業利益は 628 億 34 百万円（同 6.9%増）、経常利益は 700 億 44 百万円（同 8.0%増）となった。しかしながら、当期純利益は、前期に退職給付信託設定益を特別利益に計上した反動などにより、同 1.0%減の 306 億 88 百万円となった。また、当社単体の業績は、売上高 1 兆 6,020 億 62 百万円（前期比 1.6%増）、売上総利益 2,167 億 39 百万円（同 1.2%増）、営業利益 384 億 96 百万円（同 1.8%減）、経常利益 477 億 46 百万円（同 3.3%増）、当期純利益 222 億 43 百万円（同 3.3%増）となった。

平成 19 年度の政府経済見通し（平成 19 年 1 月 25 日閣議決定）では、日本経済は企業部門・家計部門ともに改善が続き、物価の安定の下での自律的・持続的な経済成長が実現すると見込まれ、国内総生産の実質成長率が 2.0%程度、名目成長率は 2.2%程度と予測されている。また、（社）日本経済研究センターでは、平成 19 年度の日本の総広告費の伸び率を前年度比 1.8%増と予測している（平成 19 年 3 月時点）。

平成20年3月期には、IAAF世界陸上2007大阪、東京モーターショーなど、広告業界にとって好材料が見込まれ、このような環境の中、当社グループは、事業領域の中核である国内広告市場をはじめ、広告周辺市場、コンテンツ市場、海外市場の「4つの市場」での事業拡大に努めていく。

以上により、次期の連結業績は、売上高2兆1,070億73百万円（前期比0.6%増）、営業利益638億42百万円（同1.6%増）、経常利益731億13百万円（同4.4%増）、当期純利益370億4百万円（同20.6%増）、次期の単体業績は、売上高1兆6,300億12百万円（前期比1.7%増）、営業利益390億41百万円（同1.4%増）、経常利益506億円（同6.0%増）、当期純利益270億66百万円（同21.7%増）を予想している。

(注) 将来の事象に係る記述に関する注意

本業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断をしたものであり、潜在的なリスクや不確定要素等の要因が内在している。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性がある。

平成19年3月期 業績(連結)

自 平成18年4月 1日
至 平成19年3月31日

株式会社 電 通

・当期の業績（記載金額は百万円未満を切り捨て表示）

(1) 連結貸借対照表要旨

(単位：百万円、%)

科 目		当 期 末 (平成19年3月期) (連単倍率)	前 期 末 (平成18年3月期)	増減率 (△は減)
資産の部	流 動 資 産	663,887 (1.21)	708,414	△ 6.3
	固 定 資 産	604,162 (1.03)	569,308	6.1
	資 産 合 計	1,268,049 (1.12)	1,277,722	△ 0.8
負債の部	流 動 負 債	545,906 (1.05)	590,140	△ 7.5
	固 定 負 債	145,097 (1.12)	138,904	4.5
	負 債 合 計	691,003 (1.07)	729,045	△ 5.2
少数株主持分及び資本の部	少 数 株 主 持 分	— —	27,496	—
	資 本 金	— —	58,967	—
	資 本 剰 余 金	— —	55,678	—
	利 益 剰 余 金	— —	410,812	—
	土 地 再 評 価 差 額 金	— —	△ 6,370	—
	その他有価証券評価差額金	— —	20,303	—
	為 替 換 算 調 整 勘 定	— —	△ 3,737	—
	自 己 株 式	— —	△ 14,472	—
資 本 合 計	— —	521,180	—	
負債、少数株主持分及び資本合計		— —	1,277,722	—
純資産の部	株 主 資 本	546,694 (1.14)	—	—
	評 価 ・ 換 算 差 額 等	8,065 (0.92)	—	—
	新 株 予 約 権	0 —	—	—
	少 数 株 主 持 分	22,285 —	—	—
	純 資 産 合 計	577,046 (1.18)	—	—
負債及び純資産合計		1,268,049 (1.12)	—	—

(2) 連結損益計算書要旨

(単位：百万円、%)

科 目	当 期 (平成19年3月期) (連単倍率)	前 期 (平成18年3月期)	増減率 (△は減)
売 上 高	2,093,976 (1.31)	1,963,296	6.7
売 上 総 利 益	348,391 (1.61)	325,896	6.9
営 業 利 益	62,834 (1.63)	58,776	6.9
営 業 外 収 益	10,401 (0.90)	9,352	11.2
営 業 外 費 用	3,192 (1.35)	3,291	△ 3.0
経 常 利 益	70,044 (1.47)	64,837	8.0
特 別 利 益	2,247 (1.13)	13,080	△ 82.8
特 別 損 失	11,579 (1.15)	12,814	△ 9.6
税金等調整前当期純利益	60,712 (1.53)	65,103	△ 6.7
当 期 純 利 益	30,688 (1.38)	31,002	△ 1.0

(3) 連結キャッシュ・フロー計算書要旨

(単位：百万円、△は支出または減少)

科 目	当 期 (平成19年3月期)	前 期 (平成18年3月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,962	81,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 52,003	△ 31,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,779	△ 42,668
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,849	1,101
現金及び現金同等物の増減額	△ 17,971	8,253
現金及び現金同等物の期首残高	78,412	69,901
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,574	55
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 67
合併による現金及び現金同等物の増加額	—	268
現金及び現金同等物の期末残高	62,015	78,412

平成19年3月期 業績（単体）

自 平成18年4月 1日
至 平成19年3月31日

株式会社 電 通

・当期の業績（記載金額は百万円未満を切り捨て表示）

（1）貸借対照表要旨

（単位：百万円、％）

科 目		当 期 末 (平成19年3月期)	前 期 末 (平成18年3月期)	増減率 (△は減)
資産の部	流 動 資 産	549,959	554,203	△ 0.8
	固 定 資 産	585,846	547,798	6.9
	資 産 合 計	1,135,805	1,102,001	3.1
負債の部	流 動 負 債	518,486	515,627	0.6
	固 定 負 債	129,973	121,849	6.7
	負 債 合 計	648,459	637,477	1.7
資本の部	資 本 金	—	58,967	—
	資 本 剰 余 金	—	55,678	—
	利 益 剰 余 金	—	350,752	—
	土 地 再 評 価 差 額 金	—	△ 6,370	—
	その他有価証券評価差額金	—	19,969	—
	自 己 株 式	—	△ 14,472	—
	資 本 合 計	—	464,524	—
負債及び資本合計		—	1,102,001	—
純資産の部	株 主 資 本	478,544	—	—
	評 価 ・ 換 算 差 額 等	8,800	—	—
	純 資 産 合 計	487,345	—	—
負債及び純資産合計		1,135,805	—	—

（2）損益計算書要旨

（単位：百万円、％）

科 目	当 期 (平成19年3月期)	前 期 (平成18年3月期)	増減率 (△は減)
売 上 高	1,602,062	1,577,131	1.6
売上総利益	216,739	214,144	1.2
営業利益	38,496	39,214	△ 1.8
営業外収益	11,613	11,254	3.2
営業外費用	2,364	4,249	△ 44.4
経常利益	47,746	46,218	3.3
特別利益	1,997	12,295	△ 83.8
特別損失	10,036	13,437	△ 25.3
税引前当期純利益	39,707	45,076	△ 11.9
当期純利益	22,243	21,537	3.3